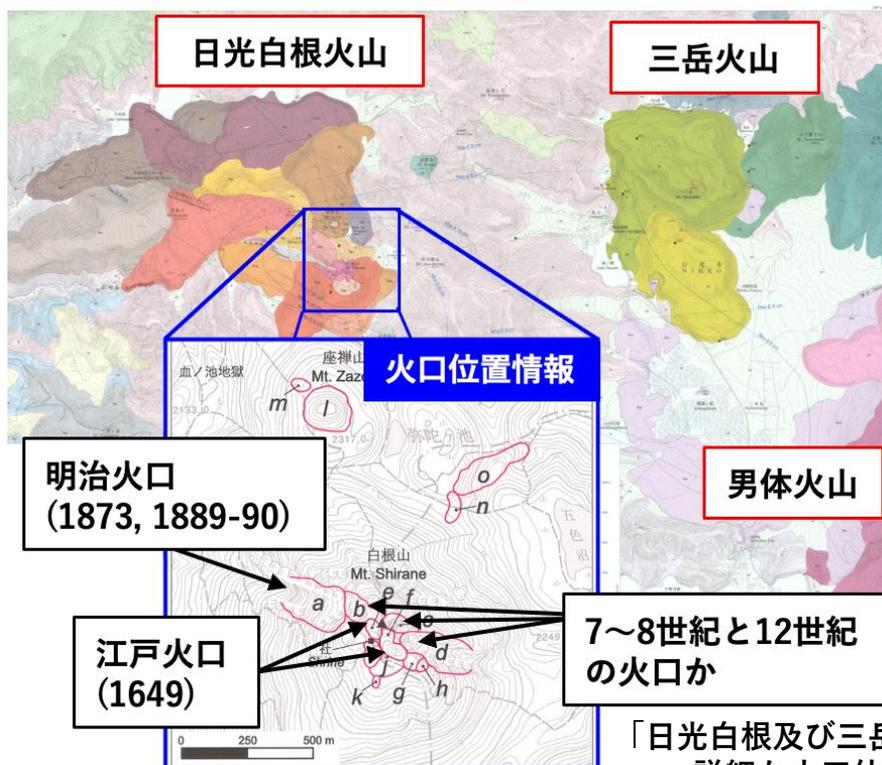


# 日光白根及び三岳火山を調査し、今後の噴火予測を精緻化する（栃木県日光市及び群馬県利根郡片品村周辺）



「日光白根及び三岳火山地質図」と  
詳細な火口位置の解析図

**対策名：** 111 防災計画に資する火山情報の解析・評価、集約・情報提供  
対策

**主たる施策グループ：** 1-6) 火山噴火や火山噴出物の流出等による多数の死者数の発生



人材・研究等

**事業名：** 日光白根及び三岳火山地質図の整備

- ポイント**
- 日光白根及び三岳火山の火口位置と噴火様式を調査
  - 今後発生可能性のある噴火災害の数値予測に必要な情報を精緻化
  - ハザードマップ・避難計画策定に役立つ情報として整理・提供

## 地域の概要・課題

火山噴火は低頻度で多様性があるため、全ての可能性を網羅した対策を取るのには非効率的です。

そのため、今後発生する可能性のある噴火事象をできるだけ予測し、噴火発生時に効率的な避難行動や対策を取れるように、過去の噴火における火口の位置や噴火規模等に関する情報を整備することが求められています。

## 見込まれる効果

噴火が発生した火口の位置と、その噴火様式を詳細に明らかにしたことで、今後発生する可能性のある災害の種類や影響範囲（居住区域への降灰、下流域での泥流の発生等）の数値予測が精密化し、減災に役立つことが期待されます。

また、地元自治体による火山防災協議会では、調査結果に基づき、防災計画を見直し中です。

## 事業の概要

日光白根及び三岳火山地質図を整備し、最近活動した15個の火口位置と噴火様式等の情報を提供しました。

右図：山頂にて日光白根山の火山活動を説明。  
参加者約30名：県、市、村、警察、消防、森林管理署、観光協会



1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策

(1) 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策  
(2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

2 への転換に向けた老朽化対策  
予防保全型インフラメンテナンス

3 (1) 国土強靱化に関する施策のデジタル化

(2) 伝達の高高度化  
災害関連情報の予測、収集・集積